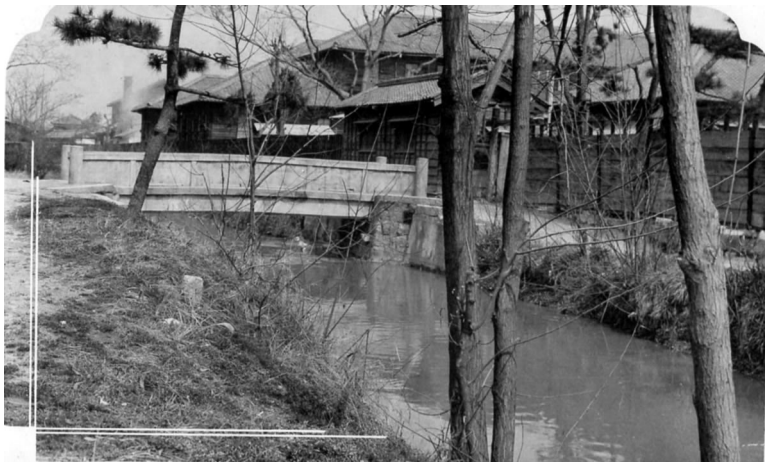
写真アルバム　八尾・柏原の昭和 （樹林舎　2017.11.24 発行）

同窓会より写真提供したものを抜粋しています。

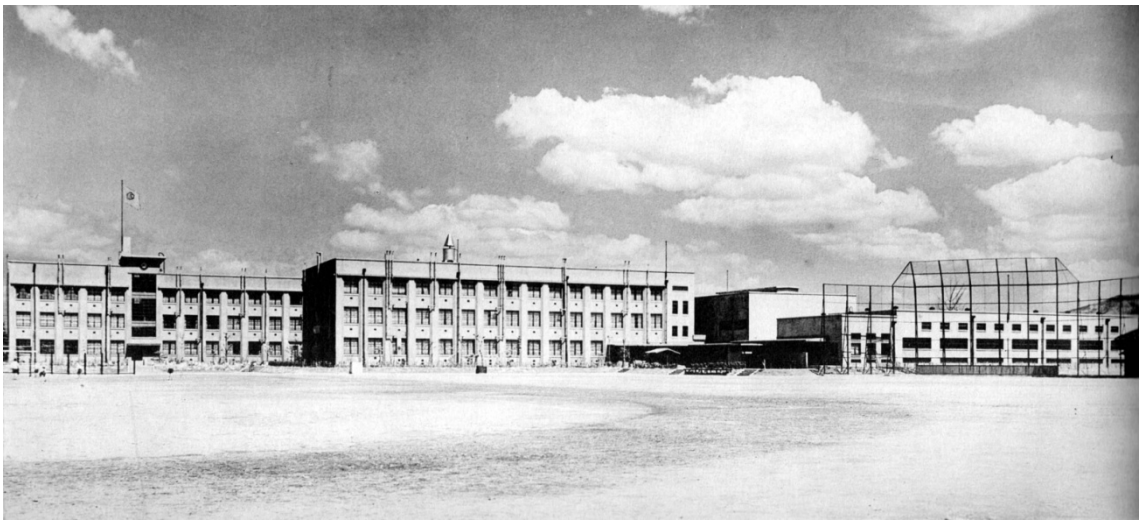
P.9 旧制八尾中学校（現八尾高校）より高安山・信貴山方面を望む（昭和 9 年）

明治 28 年に大阪府第三尋常中学校として開校、文部大臣（当時）、財務大臣などを歴任した政治家・塩川正十郎の出身校としても知られる名門校である。この写真の年、昭和 9 年には新校舎が建設されている。写真中央に、電車の検修や補修工場としては長らく東洋一の規模を誇った大阪電気軌道高安工場が写っている。（昭和 9 年）



P.12 大阪府第三尋常中学校西側の長瀬川

明治 30 年に竣工した大阪府第三尋常中学校（現八尾高校）の木造校舎と長瀬川。当時の校舎は現在と異なり、長瀬川を挟んで東に位置していた。（昭和 9 年）

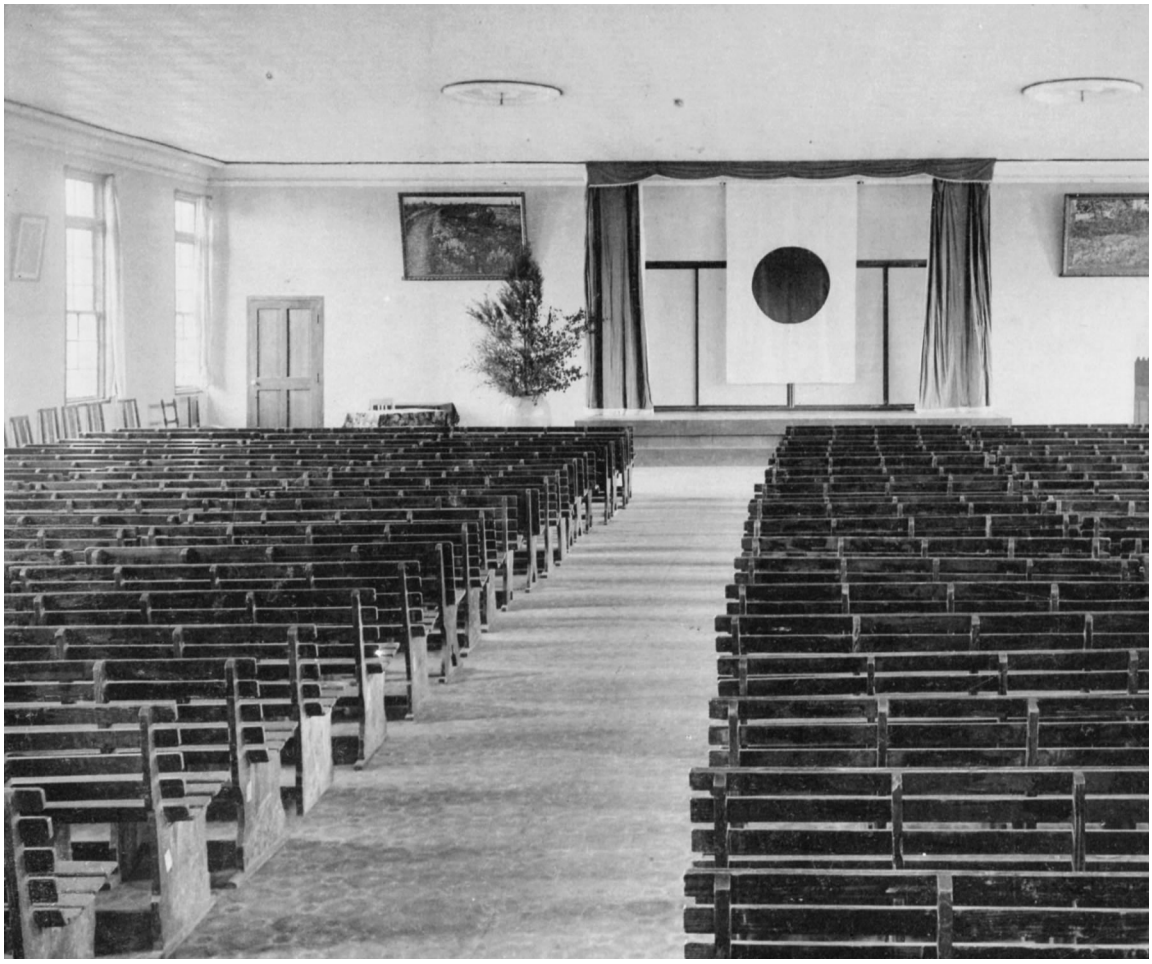


P.37 府立八尾中学校

当時の中河内郡龍華町大字安中に建てられた。この年、創立 40 周年を迎えるのに合わせて建てられた旧制八尾中学校の新校舎である。河内平野では珍しかった鉄筋コンクリート造三階建てで、広大な運動場にバックネットを備えている。八尾中学校は明治 28 年に若江郡八尾村に大阪府第三尋常中学校として開学、2 年後に大信寺新田にできた校舎に移転し、同 34 年に府立八尾中学校と改称された。現八尾高校の前身である。（昭和 9 年）

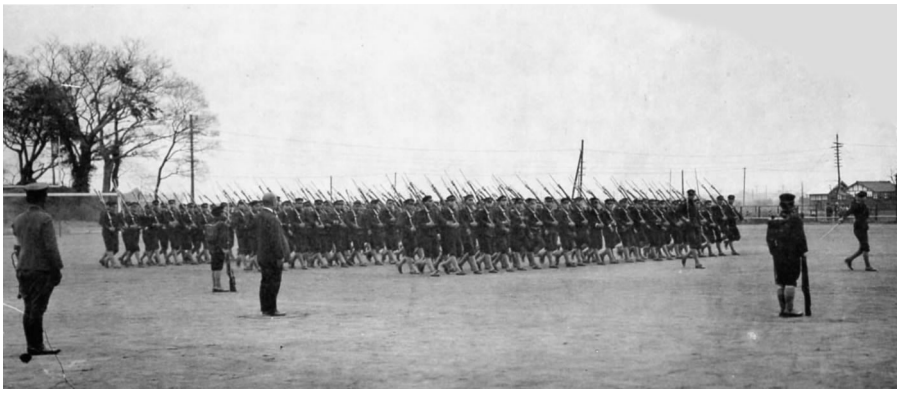
P.41 八尾中学校旧校舎

明治 30 年に大信寺に建てられた木造校舎。明治 28 年に大阪府第三尋常中学校として開学、同 32 年に大阪府第三中学校、34 年に大阪府立八尾中学校と改称された。老朽化により建て替えが検討され、この 4 年後に現在の八尾高校の場所に新築移転することになった。（昭和 5 年）



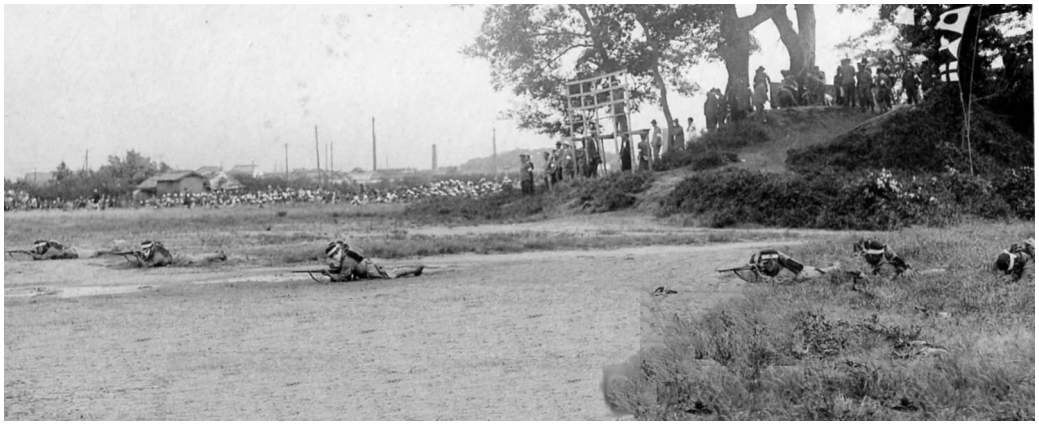
P.41 八尾中学校旧校舎の講堂

壇上には日の丸が掲げられ、据え付けの木製ベンチが並ぶ。（昭和 5 年）



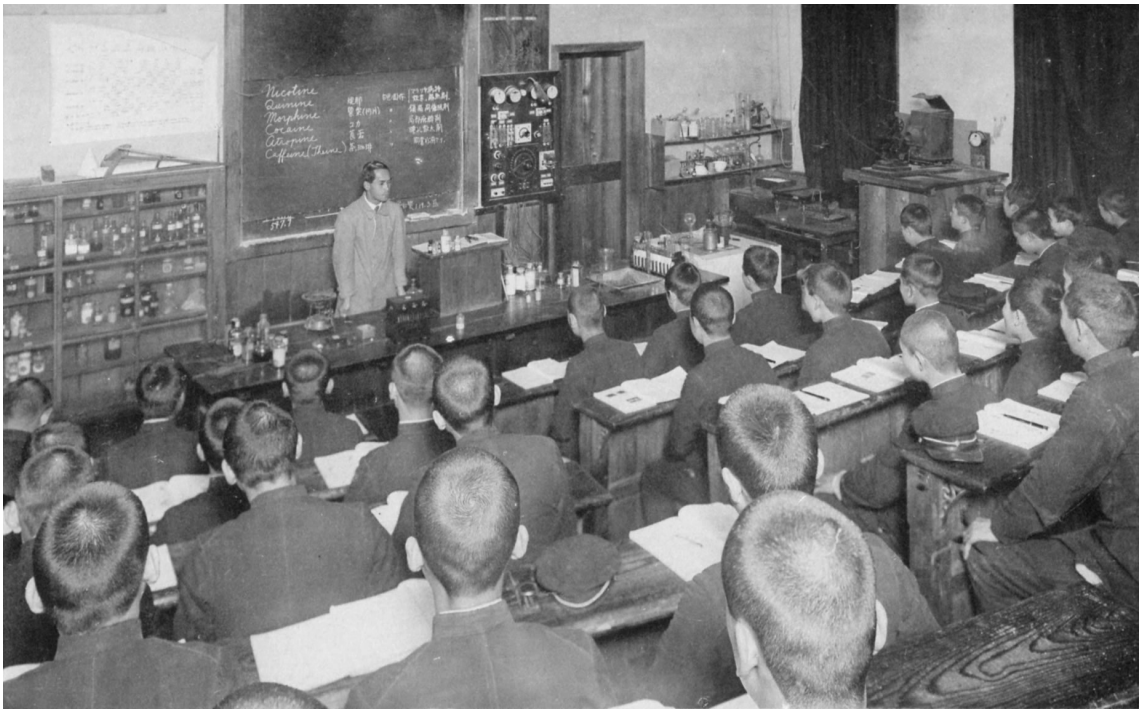
P42 軍事教練 1

銃を肩にかけ、校庭で行進する生徒たち。八尾中学校では明治時代から軍事演習などが行われていたが、大正 14 年の陸軍現役将校学校配属命令により現役将校が着任すると、正課としての軍事教練が始まった。昭和 6 年の満州事変以降、日本はこうした若者たちをも巻き込んで日中戦争へと突き進んでいく。（昭和 9 年）



P.42 軍事教練 2

旧大和川の分流・長瀬川西側堤防跡である狐山付近で行われた射撃訓練のようす。腹這いになり、銃を構えている。（昭和 5 年）



P.43 八尾中学校の授業風景

大信寺校舎に設けられていた理化階段教室。教壇付近には大量の薬品や実験器具があり、黒板ではそれら薬品類の説明が行われている。（昭和 5 年）

P.258 八尾高校 1

明治 28 年に大阪府第三尋常中学校として開校した八尾高校は、昭和 9 年に開校当時西運動場であった現在地に鉄筋コンクリート造三階建ての校舎が建設された。（昭和 26 年）

P.258 八尾高校 2

屋上から生駒山地を望んでいる。60 年にわたり使われたこの校舎は、平成 6 年に現在の校舎に建て替えられた。左奥には八尾水源地の配水塔が見える。（昭和 26 年）

P.259 甲子園に出場する八尾高校野球部

旧市役所前で夏の甲子園に出場する野球部員を激励する人びと。野球の名門校として知られた八尾高校は旧制中学時代に 6 回（7 回）の甲子園出場を果たし、昭和 27 年には春夏連続出場、春にはベスト 4、夏には準優勝の快挙を成し遂げている。この年、八尾高ナインはベスト 4 まで進んだが、愛媛代表の西条高校に敗れ、決勝進出はならなかった。（昭和 34 年）